

FAX 送信先 075-746-3366

(Web フォーム、郵送でも受付しております)

WEB 申込



火守ボランティア申込用紙

氏名 (ふりがな)

年齢

性別

男・女・回答しない

住所

所属 (あれば)

電話番号

FAX

メールアドレス (本企画ボランティアスタッフのメーリングリストに登録いたします。)

事前ワークショップへの参加が可能 (10月5日(日)) (※必須)

参加可能な日程 ①10月13日(月・祝) ②10月18日(土)

(※2回以上)

③10月19日(日) ④10月25日(土) 予備日 10月26日(日)

応募動機：120字程度でご記入ください。そのほか、特技や資格などがあればお書きください。

ちっちゃい焚き火を囲んで語らう会

火守ボランティア募集

ちっちゃい焚き火（薪ストーブ）が つくるちっちゃい共有地を 一緒に運営しませんか

全国各地でカフェや迎え火などのプロジェクトをアートとして実践するアーティストの小山田徹さんをホストに、ローム・スクエアでちいさな焚き火の場をつくります。原始的な「火」を囲みながら、ゆるやかに過ごすことによって、肩書や身分、所属が問われず、誰もが自律的かつ、ゆるやかに集える場を創出します。

*この企画は2021年度に開催したアーティストの小山田徹さんと、食農思想史研究者の藤原辰史さんの対談企画をきっかけに立ち上げ実施している企画で、今年で4回目となります。実施にあたり、この小さな共有空間の中心となる「火」を管理し、場をともにつくりあげる火守ボランティアを募集します。火の取り扱いをふくめた事前講習も実施しますので、興味のある方はぜひご応募ください。

<参加必須> 火守ボランティアスタッフに向けたワークショップ

(火の扱い等の事前講習)
日程：10月5日(日)
17:30 集合 (17:00 受付開始) ~ 21:00 終了予定
会場：ロームシアター京都 ローム・スクエア
ホスト：小山田徹 (アーティスト、京都市立芸術大学学長)

<2回以上参加> ちっちゃい焚き火（薪ストーブ）を囲んで語らう会

日程：①10月13日(月・祝) ②10月18日(土) ③10月19日(日) ④10月25日(土)
※10月26日(日) 予備日
各日 17:00 集合・準備開始、18:00 ~ 20:30 焚き火、20:30 ~ 撤収 (21:00 頃終了予定)
会場：ロームシアター京都 ローム・スクエア
※雨天・荒天の場合は中止となる可能性があります

ちっちゃい焚き火（薪ストーブ）を囲んで語らう会

小さな共有空間の中心となる「火」を管理し、場をともに作りあげる「火守ボランティア」を募集します。

応募から参加までの流れ

| | |
|--|-------------------------------|
| 9月7日(日) | 応募締切 |
| 9月15日(月・祝)までに | メールにて抽選結果通知 |
| 10月5日(日) | ワークショップ (火の扱い等の事前講習) ※参加必須 |
| ①10月13日(月・祝) ②10月18日(土) ③10月19日(日) ④10月25日(土) ※10月26日(日) 予備日 | 焚き火イベント実施 ※2回以上の参加必須 |

共有地って
どんなばしょ?

応募方法

・WEBフォーム(下記QRコード)



・FAX

裏面の申込用紙をご利用ください。
ロームシアター京都 075-746-3366

・郵送

裏面の申込用紙をご利用ください。
〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13
ロームシアター京都 事業課 火守ボランティア募集係 宛

応募条件

- ・18歳以上(高校生の場合は保護者の同意書が必要)
- ・10月5日(日)開催の事前ワークショップに参加できる方
17:30 集合(17:00 受付開始)～21:00 終了予定
会場：ロームシアター京都 ローム・スクエア
- ・以下日程のうち2回以上参加できる方
①10月13日(月・祝)、②10月18日(土)
③10月19日(日)、④10月25日(土)
※10月26日(日) 予備日
17:00 集合・準備開始
18:00～20:30 焚き火
20:30～撤収(21:00 頃終了予定)
会場：ロームシアター京都 ローム・スクエア
※雨天・荒天の場合は中止となる可能性があります。

締切

9月7日(日)

募集人数

30名程度
※申込者多数の場合は抽選を行います。

保険

主催者負担により、
ボランティア保険に加入する予定です。

待遇

報酬・交通費の支給はありません。

プロフィール



小山田 徹 (こやまだ とおる)

アーティスト。1961年鹿児島に生まれる。京都市立芸術大学日本画科卒業。84年、大学在学中に友人たちとパフォーマンスグループ「ダムタイプ」を結成。ダムタイプの活動と平行して90年から、さまざまな共有空間の開発を始め、コミュニティセンター「アートスケープ」「ウィークエンドカフェ」などの企画をおこなうほか、コミュニティカフェである「Bazaar Cafe」の立ち上げに参加。京都市立芸術大学学長。

小山田さんからのメッセージ

焚き火という営みは、世界最小で最古の共有空間です。人間には、遺伝子レベルで火の前でのふるまいが組み込まれているのではないのでしょうか。コミュニティでの縁が切れてしまいつつある現代、焚き火を通じて、いま一度それを獲得する時間が必要だと思っています。

みんなでかんがえながら

つくるばしょ

ロームシアター京都 10周年
京都コンサートホール 30周年 スペシャルトーク

「劇場ってどんな場所？ ひとの集まる場所の未来」

2026年1月10日(土) 15:00～17:00

ロームシアター京都 メインホール

登壇者

小山田徹 (アーティスト)

藤原辰史 (歴史学者)

鷲田清一 (京都コンサートホール館長、哲学者)

入場無料、事前申込優先



主催：ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市
協力：岡崎自治連合会、藤原辰史(京大文学部人文科学研究所)、南寛、みんなのミシマガジン編集部(株式会社ミシマ社)
令和7年度文化資源活用推進事業

お問合せ

ロームシアター京都

〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13
電話：075-771-6051(代表、10:00-17:00)
メール：oubo@rohmtheatrekkyoto.jp
担当：事業課 儀三武、後藤

本企画実施のきっかけ

小山田徹さん × 藤原辰史さんのトークイベントレポートです。
ご応募の前にご一読ください。
「いま」を考えるトークシリーズ Vol.17
「縁食」のススメ -
ゆるやかに集うコミュニティの可能性
https://rohmtheatrekkyoto.jp/archives/report_imatalk17/

